

SUITA CITY 2019-2028

吹田市第4次総合計画

[概要版]



SUITA CITY



THE FUTURE 将来像

変化の激しい時代にあっても、未来を見据えてさまざまな課題に対応するための施策を実行し、まちの魅力や強みをさらに高めながら、確実に将来世代へつなぎ、だれもが安心してすこやかで快適に暮らし続けられるまちをめざします。

データでみる吹田市

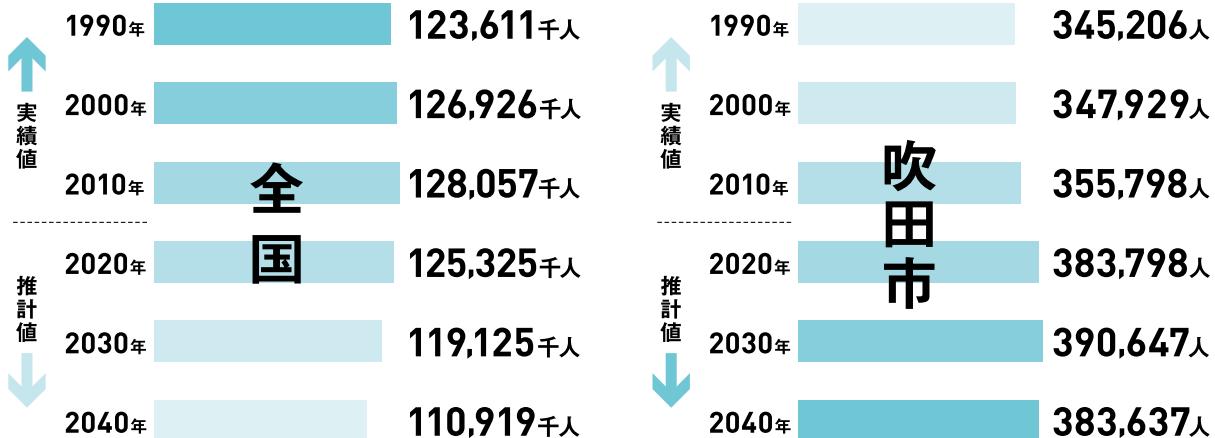


SUITA CITY MAP

01

➡️ 人口の推移

国全体では人口は減少傾向にありますが、吹田市は住宅用地の再整備を背景に増加し続けています。今後も、千里ニュータウンの建替えや新たな住宅建設により、当面の間は人口が増加する見込みです。

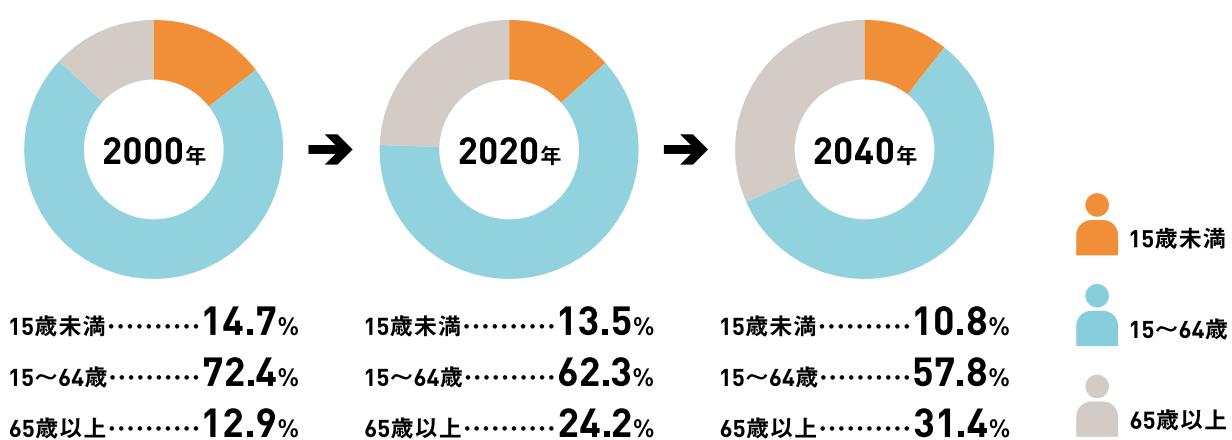


「日本の将来推計人口(平成29年)」、「吹田市第4次総合計画策定に係る人口推計について」から

02

➡️ 少子高齢化

年少人口、生産年齢人口はいずれも減少しています。一方、老人人口は増加しており、今後も少子高齢化が進展する見込みです。

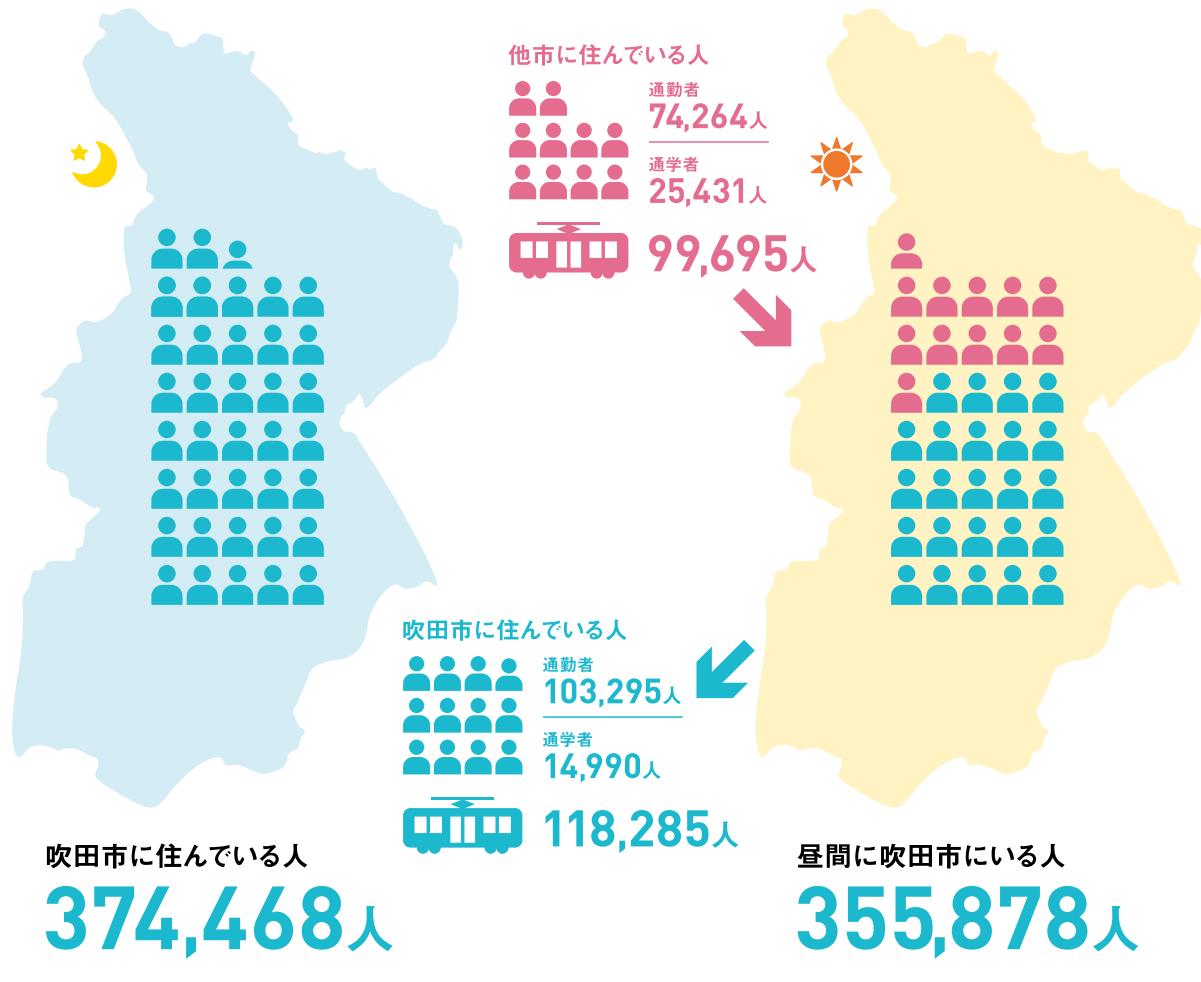


「吹田市第4次総合計画策定に係る人口推計について」から

03

»複合型都市

吹田市は住宅都市でありながら、多くの企業や大学などを有する複合型都市です。そのため、本市に住む就業者の6割が市外へ通勤する一方、市内の事業所で働く人の5割以上が他市から通勤してきています。



「平成27年国勢調査」から

04

»共同住宅の割合

千里ニュータウンをはじめ、多くの共同住宅があり、大阪府内で最も共同住宅の割合が高いまちです。



吹田市
73.8%
(府内1位)

大阪府
54.8%

「平成27年国勢調査」から

05

▶▶ 卸売・小売業年間販売額

大阪市に次いで、
大阪府内で2番目に高いまちです。



吹田市
約**1兆9,000億円**
(府内2位)

「平成28年経済センサス活動調査」から

06

▶▶ 大学や短期大学に通う学生数

大阪府内で最も学生の多いまちです。



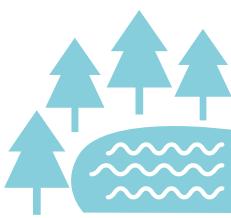
吹田市
約**4万4,000人**
(府内1位)

「大阪府の学校統計(平成27年度)」から

07

▶▶ 緑被率

緑被率が高く、みどり豊かなまちです。



吹田市
26.1%
大阪府
13.8%
(市街化区域)

「吹田市第2次みどりの基本計画(改訂版)」、「大阪府環境白書 2017年版」から

08

▶▶ 歳入に占める地方税の割合

大阪府内の平均を
大きく上回っています。



吹田市
52.0%
大阪府内
38.4%
(平均)

「大阪府市町村ハンドブック 平成30年11月」から

将来像を実現するための 8つの分野と3つの視点

将来像

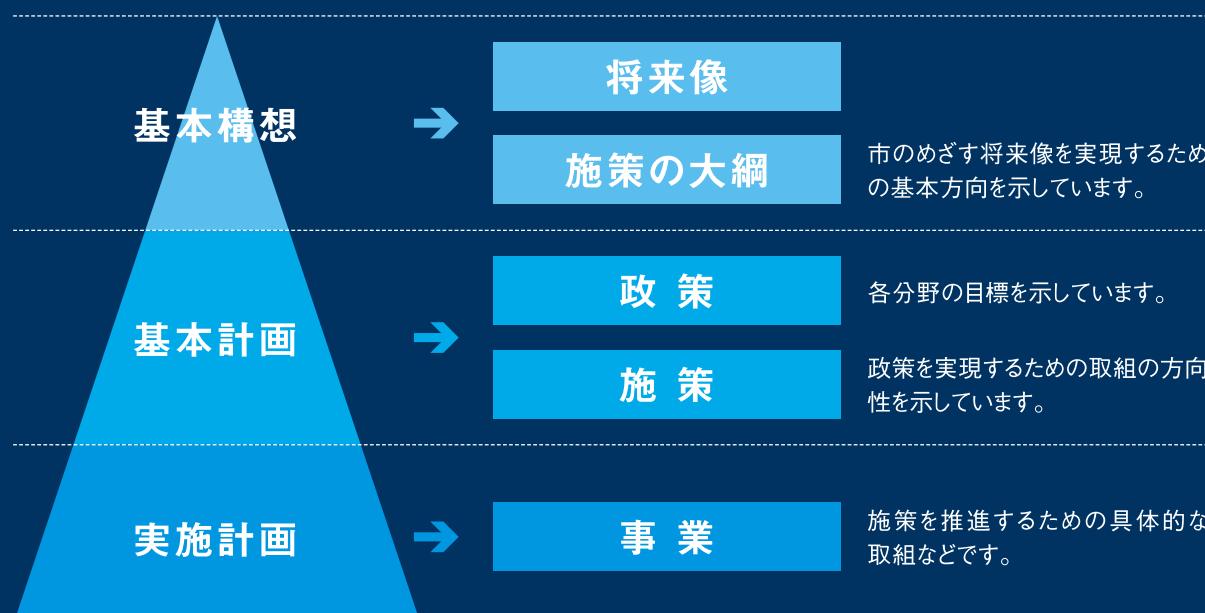
»» 8つの分野【施策の大綱】



»» 3つの視点

»» 総合計画

総合計画は、基本構想、基本計画、実施計画で構成する、市政を運営するための基本的な指針です。





▶▶▶ 計画期間

計画期間は、平成31年度(2019年度)～平成40年度(2028年度)までの10年間です。

※基本計画については、計画の評価と検証を行い、必要に応じて見直しを行います。



»»大綱1【人権・市民自治】

平和の尊さを重んじ、性別などにかかわりなく市民一人ひとりがお互いの個性や価値観の違いを認め合う豊かな人権感覚を育み、だれもが対等な社会の構成員として暮らせるまちづくりを進めます。また、市民と行政との協働による取組を進めるとともに、地域における多様なコミュニティ活動の支援に努めるなど、市民自治の確立に向けて取り組みます。

政策 1 平和と人権を尊重するまちづくり

目標

市民一人ひとりの人権が尊重され、だれもが対等な社会の構成員として平和に安心して暮らせるまち

施策

- 1-1-1 ▶ 非核平和への貢献
- 1-1-2 ▶ 人権の保障
- 1-1-3 ▶ 男女共同参画の推進

施策指標の例

- 人権に関する啓発活動や講演会などへの年間参加者数



政策 2 市民自治によるまちづくり

目標

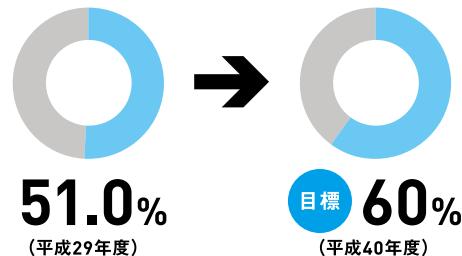
市民自治の確立に向けて、市民と行政とがそれぞれの役割を担うとともに、市民自らが地域課題の解決に向けて行動するまち

施策

- 1-2-1 ▶ 情報共有の推進
- 1-2-2 ▶ 市民参画・協働の推進
- 1-2-3 ▶ コミュニティ活動への支援

施策指標の例

自治会加入率



▶▶大綱2【防災・防犯】

さまざまな災害に対応するため防災・減災対策や消防体制を充実させるとともに、市民が犯罪やトラブルに巻き込まれることを未然に防ぐための取組を進めます。また、地域での助け合いや市民の意識向上を支援するとともに、市民・企業・関係機関との連携のもと、だれもが安心して安全に暮らせるまちをめざします。

政策1 災害に強く安心して暮らせるまちづくり

目標

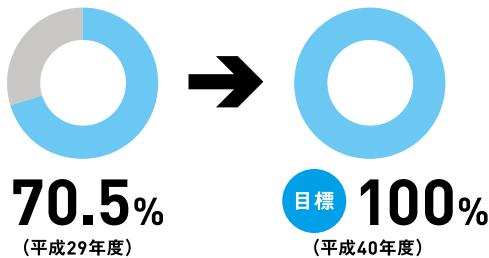
市民一人ひとりの防災意識と地域防災力・減災力が高まり、災害に強いまち

施策

- 2-1-1 ▶ 危機管理体制の充実
- 2-1-2 ▶ 防災力・減災力の向上
- 2-1-3 ▶ 消防・救急救命体制の充実

施策指標の例

- 連合自治会単位での自主防災組織の結成率



政策2 犯罪を許さないまちづくり

目標

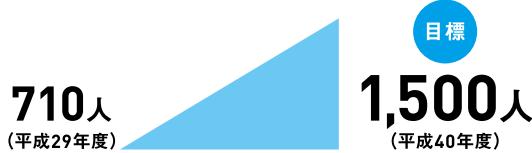
市民一人ひとりの防犯意識や犯罪を許さないという気運が高まり、だれもが安心安全に暮らせるまち

施策

- 2-2-1 ▶ 防犯力の向上
- 2-2-2 ▶ 消費者意識の向上

施策指標の例

- 防犯に関する講座の年間受講者数



»»大綱3【福祉・健康】

高齢者や障がい者をはじめ、だれもが住み慣れた地域で、安心していきいきと暮らし続けられるまちづくりに取り組みます。また、健康寿命の延伸をめざし、すこやかで心豊かに暮らせる健康・医療のまちづくりに取り組みます。

政策1 高齢者の暮らしを支えるまちづくり

目標

高齢者が住み慣れた地域ですこやかに、安心して暮らし続けられるまち

施策

- 3-1-1 ▶ 生きがいづくりと社会参加の促進
- 3-1-2 ▶ むらしを支える支援体制の充実
- 3-1-3 ▶ 介護保険制度の安定的運営

施策指標の例

- 後期高齢者のうち、要支援・要介護の認定を受けている人の割合



政策3 地域での暮らしを支えるまちづくり

目標

地域福祉活動と総合的な生活保障により、だれもが地域で互いに支え合いながら、安心して暮らせるまち

施策

- 3-3-1 ▶ 地域福祉の推進
- 3-3-2 ▶ 生活困窮者への支援と社会保障制度の適正な運営

施策指標の例

- 小地域ネットワーク活動の延べ参加者数(地区福祉委員会含む)



政策2 障がい者の暮らしを支えるまちづくり

目標

障がいの有無にかかわらず、住み慣れた地域で安心して育ち、学び、働き、暮らし続けられるまち

施策

- 3-2-1 ▶ 生活支援など暮らしの基盤づくり
- 3-2-2 ▶ 社会参加の促進

施策指標の例

- グループホームの利用者数(月平均)



政策4 健康・医療のまちづくり

目標

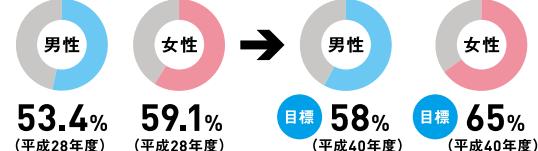
市民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組み、生活の質を高めながら健康寿命を伸ばし、すこやかで安心して暮らせるまち

施策

- 3-4-1 ▶ 健康づくりの推進
- 3-4-2 ▶ 健都を生かした健康づくりと医療イノベーションの促進
- 3-4-3 ▶ 地域医療体制の充実

施策指標の例

- 生活習慣改善に取り組む市民の割合



04

▶▶大綱4【子育て・学び】

安心して子供を産み育てることができ、すべての子供の育ちが尊重されるとともに、豊かに学ぶことができるよう、家庭、地域、学校などの連携・協働のもと、子育て・教育環境の充実をめざします。また、すべての市民が生涯にわたって学べる環境を整えるとともに、学びの活動を通じて人と人、人と地域がつながるまちづくりに取り組みます。

政策1 子育てしやすいまちづくり

目標

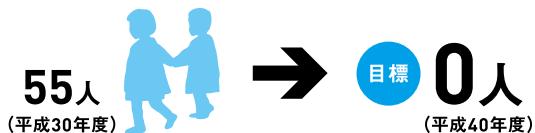
安心して子供を産み育てられ、すべての子供がすこやかに育つことができるまち

施策

- 4-1-1 ▶ 就学前の教育・保育の充実
- 4-1-2 ▶ 地域の子育て支援の充実
- 4-1-3 ▶ 配慮が必要な子供・家庭への支援

施策指標の例

- 保育所などの待機児童数



政策2 学校教育の充実したまちづくり

目標

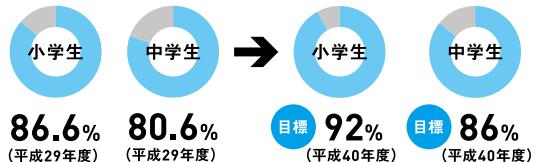
子供たちが新しい時代を生き抜くために必要となる学力、人間性、体力を育むことができるまち

施策

- 4-2-1 ▶ 学校教育の充実
- 4-2-2 ▶ 学校教育環境の整備

施策指標の例

- 学校へ行くのが楽しいと感じる小・中学生の割合



政策3 青少年がすこやかに育つまちづくり

目標

家庭、地域、学校の連携・協働のもと、青少年のすこやかな成長を支えるまち

施策

- 4-3-1 ▶ 青少年の健全育成
- 4-3-2 ▶ 放課後の居場所の充実

施策指標の例

- 青少年施設主催イベント・講座などの年間参加者数



政策4 生涯にわたり学べるまちづくり

目標

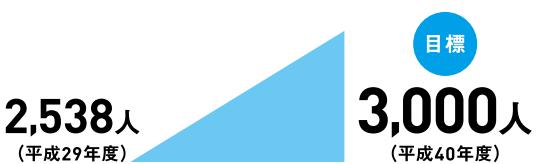
いつでも、どこでも、だれでも、さまざまな生涯学習活動に取り組むことができるまち

施策

- 4-4-1 ▶ 生涯学習活動の支援
- 4-4-2 ▶ 生涯学習環境の整備

施策指標の例

- 市民大学講座の年間受講者数



»»大綱5【環境】

持続可能な社会の実現をめざし、市民が親しみをもてるような貴重な自然を守り育てるとともに、安全で健康かつ快適な生活を営むことができる良好な環境を確保し、低炭素、資源循環、自然共生を基調としたまちづくりを進めます。

政策
1

環境先進都市のまちづくり

目標

持続可能な社会の実現に向けた先進的な取組が進められ、良好な生活環境が整ったまち

施策

- 5-1-1 ▶ 低炭素社会への転換の推進
- 5-1-2 ▶ 資源を大切にする社会システムの形成
- 5-1-3 ▶ 安全で健康な生活環境の保全と自然共生の推進

施策指標の例

■市域の年間エネルギー消費量

18.9PJ
(平成27年度)



目標 13.1PJ
(平成40年度)



▶▶大綱6【都市形成】

安心で快適に暮らせる魅力ある都市空間を形成するため、さまざまな都市機能の充実を図ります。また、市民の暮らしを支える道路などの都市施設について、災害に対する備えや環境負荷の軽減などに配慮しながら、計画的な整備や維持管理・更新を行います。

政策 1 みどり豊かで安全・ 快適な都市空間づくり

目標

地域の特性を生かしたまちづくりが進められ、
みどり豊かで安全・快適に暮らせるまち

施策

- 6-1-1 ▶ 土地利用誘導と良好な景観形成
- 6-1-2 ▶ 良好な住環境の形成
- 6-1-3 ▶ みどりの保全と創出

施策指標の例

■まちづくりのルール(地区整備計画)の
策定地区数 [面積]



政策 2 安全・快適な都市を 支える基盤づくり

目標

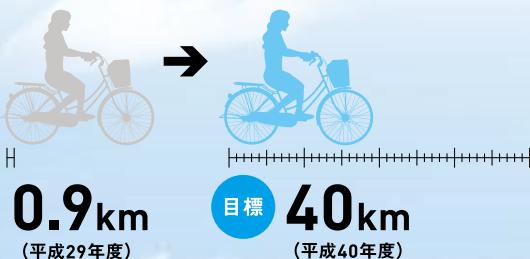
道路、水道、下水道などの適切な維持や、
公共交通の利便性の向上により、
だれもが安全・快適に暮らせるまち

施策

- 6-2-1 ▶ 道路などの整備
- 6-2-2 ▶ 水道の整備
- 6-2-3 ▶ 下水道の整備
- 6-2-4 ▶ 交通環境の整備

施策指標の例

■自転車通行空間の整備延長



»»大綱7【都市魅力】

大学のあるまちといった強みや、文化・スポーツなどの活動を通じて育まれた市民のつながりなどを地域資源として活用しながら、これまで受け継がれてきた魅力を発信するなど、市民のまちに対する愛着を深め、一層の魅力向上をめざします。また、地元企業の事業活動や創業を支援することにより、雇用の創出や地域経済の活性化をめざします。

政策 1 地域経済の活性化を図るまちづくり

目標

地域経済の活性化が図られ、
だれもが働きやすい環境が整ったまち

施策

- 7-1-1 ▶ 産業振興と創業支援
- 7-1-2 ▶ 就労と働きやすい環境づくりへの支援

施策指標の例

- 開業率と廃業率の差



政策 2 文化・スポーツに親しめるまちづくり

目標

文化やスポーツを通じて、
より豊かな市民生活を営める魅力あるまち

施策

- 7-2-1 ▶ 文化的振興
- 7-2-2 ▶ 文化財の保存と活用
- 7-2-3 ▶ 地域におけるスポーツの振興

施策指標の例

- スポーツイベントやスポーツに関する講座などへの年間参加者数



政策 3 市民が愛着をもてるまちづくり

目標

まちのさまざまな魅力の向上により、市民が愛着や誇りをもち、住み続けたいと思えるまち

施策

- 7-3-1 ▶ 魅力の向上と発信
- 7-3-2 ▶ 本市独自の強みを生かしたまちづくり

施策指標の例

- 吹田まつりへの協賛・協力団体数



▶▶大綱8【行政経営】

持続可能なまちづくりを実現するため、PDCAサイクルによる進行管理のもと施策を推進するとともに、公共施設などの資源を長期的に有効活用できるよう公共施設の最適化に取り組むなど、効果的かつ効率的な行政経営を行います。また、市民にとって身近な基礎自治体として、地方分権の進展に伴う権限移譲に対応するなど自主・自立のまちづくりに努めます。

**政策
1**

行政資源の効果的活用

目 標

限られた財源や人材などの行政資源が有効活用され、新たな行政課題に柔軟に対応しながら、持続可能な行政運営が行われているまち

施 策

- 8-1-1 ▶ 効果的・効率的な行財政運営の推進
- 8-1-2 ▶ 公共施設の最適化
- 8-1-3 ▶ 人材育成の推進
- 8-1-4 ▶ ICTの利活用

施策指標の例

■ 財政調整基金残高





← 吹田市第4次総合計画の
本編は、こちらからご覧になれます。

発行：平成31年2月 吹田市行政経営部企画財政室
この冊子は3,000部作成し、一部当たりの単価は133円です。



